

雇用関係を確認するための書類について

本市では、建設工事の適正な施工を確保するため、入札に参加する請負業者に対して、当該工事に係る配置予定技術者との間に直接的かつ恒常的な雇用関係があることを入札参加の条件として取り扱っています。令和7年12月に健康保険証の有効期限が終了することに伴い、雇用関係を確認する書類について、整理したのでお知らせします。

○雇用関係の確認書類

以下のうちいずれかの書類（写し）を添付してください。

確認書類	備考
健康保険・厚生年金保険被保険者標準報酬決定通知書	
雇用保険被保険者資格取得等確認通知書	被保険者通知用
監理技術者資格者証	有効期限内で、所属会社名が一致しているもの
労働保険事務組合が発行する加入証明書	
雇用証明書（原本）	所属会社で発行したもの
技術職員名簿	経営事項審査申請書類
住民税特別徴収税額の通知書・変更通知書	最新年のもの
所得税の確定申告書	最新年のもの
給与所得の源泉徴収票	最新年のもの
その他、請負業者と当該技術者の雇用関係が客観的に証明できるもの	

※必要項目（本人氏名、生年月日、事業所の所在や名称、資格取得年月日等のわかる部分、書類の発行年月日）以外の項目はマスキングをした上でご提出ください

・健康保険・厚生年金保険被保険者標準報酬決定通知書

【確認事項】

- ① 『最新年度』であること
- ② 『申請者名』が確認できること
- ③ 『生年月日』が確認できること
- ④ 『公印』が確認できること
※電子版は公印の代わり、『到達番号』が確認できること
- ⑤ 『所属建設業者名』が確認できること

・雇用保険被保険者資格取得等確認通知書（被保険者通知用）

参考：厚生労働省山梨労働局「～雇用保険被保険者となった皆様へ～ 雇用保険のしおり」
https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/koyou_hoken.html
 (2025.11.27)